



世界に希望を生み出そう

# 脇町ロータリークラブ

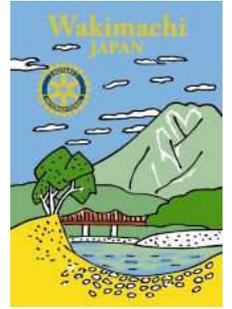
第2670地区

徳島第2分区 脇町ロータリークラブ

2024年5月16日 木曜日

第39回例会 No. 2878

会員総数:39名 出席者27名 出席率:69.23%



## ●メーキャップ

## ●会長挨拶

川原会長 皆さんこんにちは。私は歯科医院を運営していますが、歯科医師の場合、大学卒業と同時に歯科医師国家試験を実施して、ライセンスをもらった途端に、ある日突然、先生と呼ばれるようになります。何も社会のことを知らないまま、私の時代というのは就職するか、大学に研究者として残るかの、2択になりました。就職しても、国家試験を通らないと、患者さんの口の中を見ることができませんので、卒業して初めての患者さんの口の中を見る歯科医師もいますが、大学の時に何人かの患者さんを教官の指導の下で見ると言うことを繰り返して技術を習得していきます。私の場合は約六年半の勤務医生活を終えて、美馬市に帰ってきて開業しました。

開業したとしても、その段階では治療に対しては自信もあったし、知識も技術もあったのですが、自分が歯科医院を開業してしまうと、全く経営のことや、運営のことを全く分かっていなかったことに啞然としたことがありました。その当時スタッフを雇用した際にも、給料や休みをどうしたらいいのか、手探りで色々教えていただきながら運営していました。

ある程度の規模になってくると、次はスタッフが言うこと聞かなくなってきました。それはそうかと思いますが、ある日突然、下積みもせずに経営者になってしまうので、40歳ぐらいからは、そういったマネジメントとかリーダーシップについて、勉強が出来ていないことを痛感しました。そのため、ビジネス本やマネジメント本、リーダーシップ本をもう買いあさり、年間で百冊ぐらいを毎年のように読んでいたのですが、その時に読んでいた本で、いまだに心に残っている本があるので、その話をしたいと思います。

「モチベーション 3.0」という本です。スタッフをどうやって本気にさせるのか、やる気にさせるのか、ということが私の中で、課題でした。その時に出会った本です。ダニエルピンクという方(ゴア副大統領のスピーチでライターだった人)で、ビジネス界では結構有名な人です。「モチベーション 3.0」は日本では、2010年ぐらいに出版されている本ですが、人はどういうふうにしたら、やる気を起こさせるのかということを書いた本です。スタッフに、どうやって動いたらやる気になってくれるのか、自問自答していた私にとっては、非常に為になった本でした。

ちなみに「モチベーション 3.0」というのは、一つは自主性、自立性ということがあって、もう一つとしては専門性、スキルを上げていく、自分がどんどん仕事をすることによって学びながら能力が高くなっていく。もう一つが公益性で、世の中のためになっているのかどうか、非常に大切ということです。ちなみにモチベーション 1.0というのは、ただ単に美味しいものが食べたいとか、生理的な要求ということです。モチベーション 2.0というのは、外交的な事柄、例えば、しっかり仕事しないと上司に叱られるから、頑張る。一生懸命やった方が、稼ぎが良いから頑張るといった、外的な刺激によって気分を上げる状態の事です。モチベーション 3.0というのは、人が心の中から思うように、内向的な欲求だというふうに書かれています。そのあたりを踏まえ、いろんなことをスタッフマネジメントや、リーダーシップを考えていく中で、自分自身ちょっとずつ変わることができたかと思っています。

今日の話は、皆さんにとっては、釈迦に説法だと思いますけれども、ご紹介したくてお話をさせていただきました。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

## ●幹事報告

佐藤直樹幹事

到着週報

鴨島 阿波池田 美馬 洲本各RC

到着書類

連絡事項

新しいロータリーの封筒ができました。大きいサイズと小さいサイズの2種類です。

6月末を持って一井会員、木下会員が退会されますが、代わりに香西さんが入会予定です。

## ●委員会報告

山本会員 先日、美馬青年会議所の方でわんぱく相撲大会が開催されました。子供たち総勢 180 名弱、大人も含めると 350 人ぐらいのかたが会場の方に来ていただきました。脇町ロータリークラブも協賛金の方を頂きまして、本当にありがとうございました。

## ●プログラム

卓話 失礼いたします。脇町税務署で調査部門の統括国税調査官をしております小笠と申します。  
脇町税務署 小笠様 よろしく願いいたします。本日は貴重なお時間をいただきまして本当にありがとうございます。また皆様方には、日頃より税務行政全般につきまして多大なご協力ご理解をいただき、この場をお借りしましてお礼を申し上げます。本日は税務署におきまして取り組んでいます各種事項につきまして、簡単ではございますがご説明とご協力をお願いの方をさせていただきたいと思っております。皆様の手元の方に説明用の資料をお配りしておりますが、一点目が定額減税について。次に、ダイレクト納付と納税証明についてのチラシを配布しております。皆さんもご存知の方が多いたとは思いますが、定額減税の仕方についてご説明をさせていただきたいと思っております。

定額減税：令和六年分の所得税について、令和六年 6 月 1 日以降に支給される給与から定額の減税を行うという措置。

一人当たり3万円を毎月ごとに減税。同一生計配偶者及び扶養親族いずれも一人月 3 万円。

定額減税の対象となる方：令和六年分の所得税に掛かる合計が 1805 万円以下である人。

日本国内での居住者された、外国人の方でも対象。

注意点：控除対象者の確認、基準日在職者ということで 6 月 1 日現在となる。

6 月 1 日後に入社された方は基準日在職者になりません。

国税庁のホームページに定額減税に関する特設サイトというのを設けておりますので、そちらの方に説明の動画等も含めまして、非常にわかりやすいもの、Q & A レアケースの対応方法などございます。また、減税に関しましてわからない点がございましたら、何なりと税務署の方までお問い合わせください。来週税務署の方で、減税の説明会を行うような予定をしております。もしご希望される方いらっしゃいましたら、まだ余裕がありますのでお問い合わせください。

あと二点ほど、ご説明させていただきたいと思っております。

国税庁の方では、税務行政の DX ということで、デジタル化を非常に求められておるところでございます。E tax という制度がございまして、正式名称は国税電子申告納税システムというのが正式名称です。申告だけでなく、納税までできる制度です。ご興味ももし出てきましたらええ税務署まで一度お電話を頂きましたら詳細に説明させていただきたいと思っております。

3 つ目は、電子納税証明書というものがご利用になれます。

こちらが一番大きなメリットは、手数料を一度お支払いいただければ、原本データを何度でも複写可能という点です。時間の都合であんまり詳しくはできませんがご興味ある方は、こちらに関しましてもご連絡いただきましたら、担当のほうからサポートをさせていただきますので、よろしく願いいたします。

最後になりますけれども、税務署の方といたしましても、いずれの制度に関しても、できる限りのサポートをさせていただきたいと思ひ、本日は貴重なお時間をいただきました。

今後とも、引き続き税務行政につきましてご理解ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

本日どうもありがとうございました。

## ●ニコニコボックス

南会員、秦会員

## ●例会ダイジェスト

今週の見出し！ 5 月病もモチベーション 3. 0 で乗り切りましょう！

1. 本日のお弁当。



2. モチベーション 3.0。



1. 彩あざやかなカエルムさん洋風幕ノ内弁当。 2. 川原会長が泣いた！？秀逸のビジネス本！

3. 解説頂いた資料。



4. 脇町税務署 小笠様



3. 6月から定額減税が始まりますのでご準備を。 4. 丁寧なご説明、ありがとうございました。

次回例会	2024年5月23日(木) 12:30～ 清月屋敷
プログラム	卓話 23-24 年度 第 2670 地区 地区大会報告

次の会員は例会欠席でした。 一井会員、小河会員、小野会員、上柿会員、河合会員、木下会員、郷司会員、佐藤順二会員、千葉会員、藤川会員、宮本会員、吉野会員  
メイクアップして下さい。

☆ 次回例会の出欠を黒川出席委員長まで連絡してください。